

リューブリンを受けられる方へ

担当薬剤師

泌尿器科 ID: _____ 様

【効果】

下垂体からの指令ホルモンに作用し、精巣でのアンドロゲン（男性ホルモン）の産生を抑制し、前立腺がん細胞の増殖を抑えます。

【投与スケジュール】

- ☐ リューブリン SR11.25 の場合・・・12週間に1回皮下注射
- ☐ リューブリン PR022.5 の場合・・・24週間に1回皮下注射



腹部に左右交互に皮下注射します。

【主な副作用と対策】

アナフィラキシー様症状：お薬を投与することで、アレルギーに似た症状が発現することがあります。息がしにくい、胸が締め付けられる、といった症状がある場合にはすぐに知らせてください。

注射部位反応：皮下に徐放性の薬を注入するため、痛みを感じたり、かたまりを触れることがあります。赤く腫れたり、膿んだりしなければ問題はありません。注射部位をこすったりさわったりしないようにしましょう。

ほてり：急に顔が熱くなったり、汗をかいたりします。更年期様症状の一種です。服装を工夫したり、適度な運動やぬるめのお風呂での半身浴、アロマなどでリラックスすると症状が和らぐことがあります。

うつ状態：更年期様症状の1つとしてうつ症状が現れることがあります。気持ちがつらい時には相談してください。

血栓症：血栓ができやすくなります。足がむくんだり、痛くなったり、突然息切れがするようなことがあります。ありましたら知らせてください。

骨痛・関節痛：骨や関節が痛くなることがあります。一時的なものですが、辛いときには痛み止めを使いますので相談してください。

肝障害：お薬によって肝臓に影響が出る場合があります。

間質性肺炎：非常に稀ですが、薬の影響で肺炎が起こることがあります。咳・発熱・息切れといった症状が続くようでしたらお知らせください。

その他：尿が一時的に出にくくなる、乳房が痛くなったり張る感じがある、といった症状が出る場合があります。

副作用の全てが現れるわけではありません。
また、これら以外の副作用が現れる場合もあります。
気になる症状がありましたら必ず医師・薬剤師・看護師にご相談ください。



お薬に関する相談先

北信総合病院 (代表)0269-22-2151
薬剤部 医薬品情報管理室 内線 2530

